【報告第２号】

令和３年度協議会事業について

１－２地域内路線の再編及び有効活用（神戸地区）に係る実証運行

①事業目的：神戸・富崎地区のうち、バス路線から外れた集落住民の移動手段を確保し、ストレスなくお出かけできる環境を整える。「公共交通空白地」に住んでいる高齢者の買い物需要に応えていくことを目的とする。

②実証内容：・様々な需要はある中、まずは高齢者の買い物に焦点を当てた検証を予定。
・ハイエースワゴン車による曜日運行（運行する曜日を絞る形態）に取り組む。
・曜日別に地区を巡回し、おどや大神宮店又はイオンタウン館山まで輸送する。

③実証期間：１か月程度を想定しているが、今後の検討とする。

④運賃：地域内は 200 円から 300 円、地域外は 500 円を想定。

⑤交通結節点：相の浜（洲の崎線・南房州本線と接続）

⑥運行形態：デマンド型運行又は区民館等に停車ポイントを設定した定時定路線型運行。
運行頻度は下記 2 コース。各コースとも平日 2 日　午前 1 便　合計 4 日/週運行を検討。

【コース 1】
西岬西公民館発→坂足・小沼・坂井→布沼・洲宮・茂名→セブンイレブン藤原店（降車のみ）→おどや大神宮店・イオンタウン館山
※帰りはこの逆で運行

【コース 2】
・佐野区民館発→佐野→犬石海側（旧神戸小裏）→犬石山側・中里・竜岡→小塚大師・大神宮→（相浜・布良→）おどや大神宮店・イオンタウン館山
※帰りはこの逆で運行